

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/08/14

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.31	-0.08
JPY/THB	0.2192	0.0001
USD/JPY	147.38	-0.46
EUR/THB	37.80	-0.02
EUR/USD	1.1705	0.0030
USD/CNH	7.182	-0.003
SGD/THB	25.24	-0.01
AUD/THB	21.15	0.00
USD/INR	87.49	-0.21
USD Index	97.84	-0.26

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.223	-0.036
10Y (THB)	1.420	-0.036
5Y (USD)	3.762	-0.061
10Y (USD)	4.233	-0.056

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,358.7	9.8
WTI (Oil)	62.65	-0.52
Copper	9,803.0	-37.5

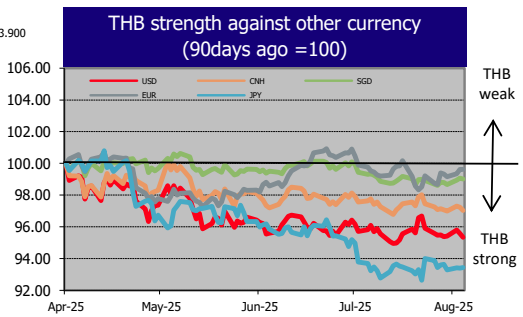
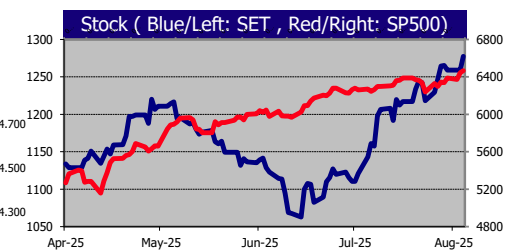
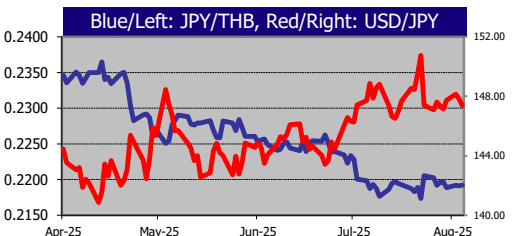
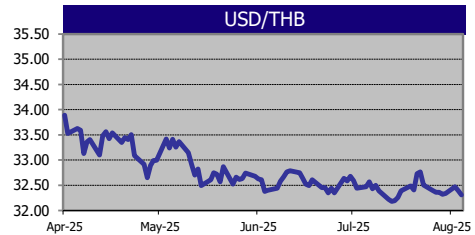
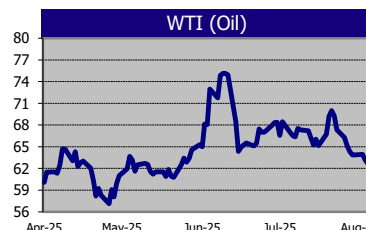
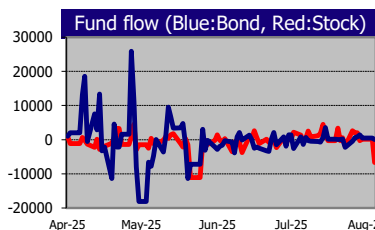
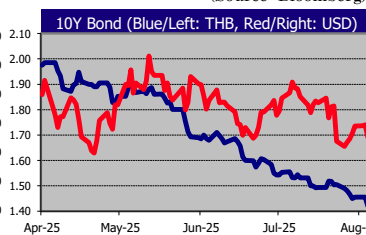
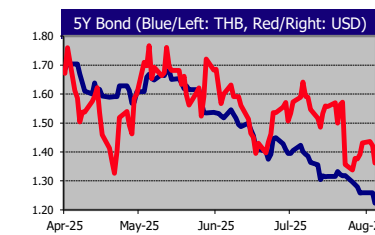
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,277.43	18.36
NIKKEI (JP)	43,274.67	556.50
DOW (US)	44,922.27	463.66
S&P500 (US)	6,466.58	20.82
SHCOMP (CN)	3,683.47	17.55
DAX(GER)	24,185.59	160.81

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(6,656)	-6761.8
Bond net flow	91	-349.3

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32.40/パーツ台で取引を開始。一日を通じてドル安の動きで、タイ中銀の金融政策委員会 (MPC) の結果公表を前に32/パーツ台前半まで下落。注目のMPCでは政策金利を1.50%に引き下げることが決定されたものの、大方の事前予想通りということもあってか、発表直後のドルパーツ相場に大きな動きは見られず。ただ、ドル安の動きが再度強まるにつれ32.20/パーツ台まで下落幅を拡大させる展開に。同水準で下げ止まるも、海外時間においては主要経済指標の発表なく、動意に欠ける推移となり、結局32.30/パーツ台前半で取引終了。

●ドル円その他

ドル円は147円台後半で取引開始すると、日経平均株価が最高値を更新する動きに円売りで反応し148円台前半まで上昇。その後米金利が低下するにつれてアジア時間終盤にかけてはドル売りとなり、147円台後半へ下落して欧州時間に渡った。欧州時間ではさらなるドル売りが進行し、147円台前半の水準でNYオープン。NY時間では日中を通じて手がかり乏しく、147円台前半で方向感のない推移が続きそのままクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日タイ中銀は大方の予想通り、0.25%の利下げを決定した。今年と来年の経済成長見通しは従来の予測に近いと述べながらも、米国の関税政策や観光低迷を背景にタイ経済が減速するリスクに備えたという説明に、金融政策の舵取りの難しさが滲み出ていたように感じる。その後の会見で副総裁は、追加利下げの時期については「慎重に」判断する、と強調していたが、この言い回しは以前から使用されており、次回会合での利下げを妨げるコメントではないと捉えたい。特に次回10月会合からは金融緩和に前向きとされるヴィタイ氏が新総裁として議長を務めることになるため、市場の利下げ期待が一層高まるシナリオに注意が必要か。スワップ市場が織り込む追加利下げのタイミングは、年内にあと1回、年明けに更に1回となっているが、景気次第、パーツの水準次第といったところもあるため、決め打ちは禁物。特にパーツ相場に関しては、今回利下げ後もパーツ安へ切り返す動きは見られておらず、グローバルにドル安が進む中で、寧ろパーツ高が止まらない展開となっている。今後の政府や中銀のコメントに警戒したい。今週残りの経済指標としては明日発表される米7月小売売上高の注目度が高いが、米国の9月利下げが既定路線となってしまった中では反応は限定的とみる。その後市場の関心は来週米国で開催される経済シンポジウム、ジャクソンホール会議に移るだろう。(吉田)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.